



企業連携プロジェクト支援事業の対象案件の追加決定について

復興庁は、復興特別区域法に基づく「国と地方の協議会」の枠組を活用し、国・被災地方公共団体・民間事業者が参加するプロジェクト検討の場を設け、被災地方公共団体と民間事業者が連携して取組むプロジェクトの事業化を支援することとしています。

本件事業について、10月に3件を対象案件とし、検討に着手しているところですが、今般、新たに4件を追加することになりましたのでお知らせします。

今後、復興庁は、対象案件について、事業環境の精査、需要予測、販路開拓などの支援を行います。

記

事業地点		事業名
岩手県	大槌町	自動販売機を活用した防災機能基盤整備事業
宮城県	仙台市	農業の六次産業化事業
	南三陸町	デイサービスセンター多角化事業
福島県	南相馬市	医療・生活支援 ICT システム事業

(各事業の概要は別紙のとおり。)

以上

本件連絡先：

復興庁

企業連携推進室 中石、工藤、田中（宗）、藤田

TEL：03-5545-7234、7365

E-MAIL：kigyorenkeisuishinshitsu@cas.go.jp

企業連携プロジェクト支援事業 支援等案件一覧

(1) 追加採択案件

事業地点		事業名	事業概要
岩手県	大槌町	自動販売機を活用した防災機能基盤整備事業	自動販売機に防災機能（通信機能、行政情報等発信機能、カメラ設置による防犯・映像情報収集機能等）を搭載する取組み。 自動販売機の売上をランニングコストとして利用することで、事業継続性を担保するほか、自治体と連携して設置場所及び活用方策を検討する。
宮城県	仙台市	農業の六次産業化事業	仙台市東部沿岸部の複数の生産拠点において、安定的な生鮮野菜の生産が可能となる養液栽培を行うとともに、品質の高い加工・流通ネットワークを構築し、次世代に継続する農業経営のプラットフォームの形成を目指す。
	南三陸町	デイサービスセンター多角化事業	被災したデイサービスセンターを2カ所で再建する。今後の収益基盤を強化するとともに被災地における雇用を創出するため、配食サービス等の関連福祉事業の参入可能性を検討する。
福島県	南相馬市	医療・生活支援ICTシステム事業	ICT技術等を活用した在宅の健康・医療提供システムの構築（①電子カルテ導入、②通信機能付き血圧計による健康管理プログラムの提供、③日常生活の記録等を通じた生活支援システムの提供）及び実証を行う。 上記システムの効果を促進するための関連プログラム（各種自立支援プログラムや健康増進プログラム等）を提供する。

(2) 10月9日付け採択案件

事業地点		事業名	事業概要
岩手県	盛岡市	三陸の和グルメを活用した産業創出事業	三陸沿岸部の食材を活用し、NPOが地元醸造会社・酒造会社と連携して新商品を開発販売することにより、被災地における新産業創出と被災者の雇用・安定収入の機会を創出する事業。
宮城県	気仙沼市	被災地支援住宅建設事業	気仙沼市に被災地支援を目的に住宅を建設するもの。建設にあたって可動式モジュール工法を活用することにより、事業の低コスト化、リスク軽減を図る。
	石巻市	閉鎖式陸上養殖事業	石巻市において閉鎖式陸上養殖施設を建設し、新たな食料供給システムを構築することにより、従来にない製品の生産、流通体制を確保し、地域の核となる産業創出と雇用機会の創出を目指す事業。事業課題であるエネルギーコスト低減のため、自然エネルギーを利用し、事業コストの削減を図る。